

土木×ICTの融合で土木のナヤミを解決しよう！

土木学会 インフラデータチャレンジ

データ・ICTを賢く活用して、インフラ管理者や利用者が抱える課題を解決するアプリやアイデアを募集します。

募集部門

①アプリ部門

データを活用したアプリの作成

②アイデア部門

データの分析による課題解決策、ソリューションの提案

③データ部門

データの可視化、新しいデータセットの構築

※ 道路、河川、交通、港湾、水道、地盤、地形などのインフラデータを提供予定



課題

①指定課題

インフラ管理者等が指定する課題の解決のために役立つ応募作品を作成

②自由課題

自らインフラの課題を設定して解決のために役立つ応募作品を作成

実施体制

主催：公益社団法人土木学会

後援：国土交通省、国土地理院、気象ビジネス推進コンソーシアム、東洋大学INIAD、(予定)東京大学生産技術研究所(ほか予定)

協賛：パスコ、NEXCOグループ(東日本、中日本、西日本)、エイト日本技術開発、奥村組、パシフィックコンサルティング、富士通交通・道路データサービス、社会システム総合研究所、首都高速道路、計量計画研究所、建設技術研究所(ほか予定)

運営事務局：土木学会土木情報学委員会

運営協力：東京大学生産技術研究所(一社)社会基盤情報流通推進協議会

開催期間

2018年5月～2019年1月

2018年5月24日：コンテスト参加申込開始
キックオフ・イベント
【データは順次公開予定】

7月1日：応募受付開始

2019年1月26日：応募締め切り

4月：受賞者発表、表彰

参加申込み

<http://jsce-idc.jp/>から申し込んでください。

データ提供/協賛 自治体・企業募集！

データご提供、または本チャレンジにご協賛いただける自治体・企業、募集しています。下記問合せ先までご連絡ください。

※コンテストの詳細は変更となる可能性があります。

データ・パートナー

国土交通省、土木研究所、東京都、島根県、山口県、会津若松市、加古川市、周南市、首都高速道路、NEXCO東日本、NEXCO中日本、NEXCO西日本、河川環境管理財団、運輸総合研究所、社会基盤情報流通推進協議会、国際航業、パスコ、運輸総合研究所、富士通交通・道路データサービス、日本デジタル道路地図協会、社会システム総合研究所(ほか予定)